

Sun StorEdge™ 3511 FC Array with SATA



価値ある価格の、 SATA(Serial-ATA)エントリーレベル・ストレージ・ソリューション

卓越したコスト・パフォーマンスを実現する ニアライン・ストレージ

変化するデータの価値に応じてデータを最適配置するDLM(Data Lifecycle Management)に最適なセカンド・ティア・ストレージとして、SAN環境に適用可能な高いアクセス性能と柔軟性を、極めて少ない費用で提供します。

シンプルで効率的な管理

最大2つのコントローラと12のホスト接続用FCポートおよび最大4つの拡張ユニット接続用ポートを単一筐体の実装しています。これらはGUI経由で操作可能で、柔軟な構成と管理オプション、オンラインでの容量拡充、リモート監視などにより、容易な実装 / 管理 / 拡張が可能です。

高い拡張性

わずか2Uの高さの筐体に、最大12本の250GBのSATAドライブを搭載可能です。さらに、最大12本のSATAドライブを搭載可能な拡張ユニットを最大5台接続することで、1.25TB ~ 18TBのディスク容量を提供します。

堅牢な構造

過酷なコンピューティング環境での使用に耐えるよう設計されたSun StorEdge 3511 FC Array with SATAは、NEBS Level 3の認定を受け、さらに米国、陸海空軍で求められるMIL-STD-810F仕様に適合し、テレコム業界や政府関係機関向け用途に適した製品となっています。

増えつつあるデータを維持しながらも管理コストを低減するためには、データの価値とライフサイクルのバランスを意識することが重要です。このDLM(Data Lifecycle Management)を製品のコンセプトとするSun StorEdge 3511 FC Array with SATAは、データの現在から将来に渡るライフサイクルを考慮して、データの価値に応じた管理手法を実現するための優れたストレージ・インフラストラクチャを提供します。DLMにより、スループット / 利用頻度 / 価値 / コンプライアンスなどを基に最適配置することで、最小のコストでデータの価値を最大化することができます。少ない占有面積で高い拡張性と優れた機能を、導入しやすい価格で提供することのこのアレイは、セカンド・ティア(ニアライン / データ・リファレンス / データ保管など)ストレージ用途で、卓越したコスト・パフォーマンスを実現できるよう設計されています。

セカンド・ティア・ストレージとして大規模で費用対効果に優れたストレージ容量が求められつつ、ファイバ・チャネル・テクノロジーで提供される柔軟な環境に適しているのが、Sun StorEdge 3511 FC Array with SATAです。SATAハードディスク・ドライブ / ファイバ・チャネル / ハードウェアRAIDテクノロジーをベースにしたSun StorEdge 3511 FC Array with SATAは、1GBのキャッシュを搭載したコントローラ最大2枚を搭載することで、最大18TBのディスク容量と12のFCホスト・ポートを提供し、管理オーバーヘッドの削減を実現します。また、GUI経由の操作、柔軟な構成と管理オプション、オンラインでの容量拡充、リモート監視などにより、容易な実装 / 管理 / 拡張が可能です。

NEBS Level 3とMIL-STD-810Fの仕様に適合するように設計されたSun StorEdge 3511 FC Array with SATAは、過酷な環境下でも柔軟な実装が可能な優れたストレージ・ソリューションを提供する極めて堅牢なアレイ製品です。



Sun StorEdge™ 3511 FC Array with SATA

Sun StorEdge™ 3511 FC Array with SATAの仕様	
ディスク	種類 250GB 7,200回転 3.5x1inch インタフェース デュアルポート1.5Gigabit/秒 Serial ATA, active-activeループ対応 台数/容量 標準 5台/1.25TB ~ 12台/3TB 最大 72台/18TB(JBODモデルを拡張ユニットとして5台接続時)
コントローラ	台数 2台 キャッシュ 2GB(Mirrored) 1台(最大2台) 1GB
ホスト・インタフェース	種類 2Gigabitファイバ・チャネル ホスト・ポート数 12 6 ストレージ拡張ポート数 4 4 ケーブル長 最大250m(短波GBIC) 最大10km(長波GBIC)
RAIDレベル	RAID 0, 1, 1+0, 3, 5, 3+0, 5+0
電源 / 冷却装置	電源 種類 AC DC 定格電圧 100 ~ 240V -48 / -60V 定格周波数 50 ~ 60Hz - 5A@100V 50 ~ 60Hz 入力電流 5A@100V 18A 消費電力 500VA 450W 5A@100V 18A 冷却ファン 台数 2台 2台 発熱量 1600BTU/hr 390Kcal/hr 省エネ法に基づくエネルギー消費効率** 区分:G 0.084W/GB 寸法(突起物を含まず)と重量 高さ/幅/奥行/重量 8.8cm / 44.7cm / 54.5cm / 31.9kg(最大)
動作環境	温度 動作時 5 ~ 40 非動作時 -40 ~ 65 湿度 動作時 10% ~ 90% RH(結露しないこと) 非動作時 90% RH(結露しないこと) 高度 動作時 3,000m 非動作時 12,000m 振動 動作時 0.20G, 5 ~ 500Hz(正弦波振動, 全方向) 非動作時 1.0G, 5 ~ 500Hz(正弦波振動, 全方向) 衝撃 動作時 5.0G, 11ms(半波半波パルス, 全方向) 非動作時 15.0G, 11ms(半波半波パルス, 全方向) 騒音 動作時 6.6bels
準拠規格	下記の条件に適合、またはこれを上回る。 安全 UL60950, CSA C22.2 No.60950, IEC60950, EN60950:2000, TUV GS Mark(ドイツ), GOST-R Mark(ロシア), S Mark(アルゼンチン) EMシジョン EN55022 Class B, FCC part 15 Class B, ICES-003, AS/NZS3548 Class B, VCCI Class B, BSMI Class B, EN61000-3-2, EN61000-3-3, EN300 386 EMシニティ EN55024, EN300 386 その他 NEBS level 3(GR-63-CORE; GR-1089-CORE), MIL-STD-810F, ETSI EN300 019
オペレーティングシステム***	Solaris™ 8(SPARC™版)とSolaris 9(SPARC版)以降の各リリース、 Solaris 9 4/04(x86版)以降の各リリース、 Microsoft Windows 2000 Server, Microsoft Windows Server 2003, HP-UX 11.0/11i, AIX 4.3.3/5.1, Red Hat Enterprise Linux AS 2.1/3.0
主なソフトウェア	Sun StorEdge™ Configuration Service(同梱) Sun StorEdge Diagnostic Reporter(同梱) Sun StorEdge Enterprise Storage Manager, Sun StorEdge Traffic Manager, Sun Cluster 3, VERITAS NetBackup, VERITAS Volume Manager(DMP含) Sun Logical Volume Manager for the Solaris 9 Operating System, Solstice DiskSuite™ for the Solaris 8 Operating System, Sun StorEdge Resorce Management Suite, Sun StorEdge SAM-FS(Sun StorEdge Utilization Suite) Sun StorEdge QFS(Sun StorEdge Performace Suite)
サポートシステム	Sun™ Ultra™ 60/80, Sun Blade™ 1000/1500/2000/2500, Sun Enterprise™ 220R/250/420R/450/3500/4500/5500/6500/10000, Sun Fire™ V60x/V65x/V202/V210/V240/V250/280R/V440/V480/V880/V1280, Sun Fire 4800/6800/12K/15K/E2900/E4900/E6900/E20K/E25K, Netra™ 20/240/1280/t 1120/t 1125/t 1400/t 1405

** DC電源装置はオプションです。
** エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を、省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。
*** マルチプラットフォームの対応OSについては、別途お問い合わせください。
本製品の保証内容の詳細については、<http://sun.co.jp/service/support/warranty/>をご覧ください。

サン・マイクロシステムズ株式会社

本社	〒158-8633 東京都世田谷区用賀4-10-1	SBSタワー	電話(03)5717 500(代)
山王オフィス	〒100-6160 東京都千代田区永田町2-11-1	山王パークタワー12F	電話(03)4232 240(代)
中部支社	〒460-0002 名古屋市中区丸の内2 14 4	エグゼ丸の内507	電話(052)203 1233(代)
大阪支社	〒541-0052 大阪市中央区安土町1-8-15	野村不動産大阪ビル5F	電話(06)6265 570(代)
九州支社	〒814-0001 福岡市早良区百道浜2-1-22	福岡SRPセンタービル3F 308	電話(092)834 010(代)
つくば営業所	〒305-0032 茨城県つくば市竹園1-6-1	つくば三井ビルディング11F	電話(0298)51 2210(代)
豊田営業所	〒471-0833 愛知県豊田市山之手5-73-1	山之手ビル7F	電話(0565)25 570(代)
ホームページ	http://sun.co.jp/		

